

北海道の砂 (3)

網走・宗谷地区の砂

流氷の海「オホーツク海」の海岸には、白亜紀から古第三紀の地層とこれを覆う新第三紀以降の火山岩が分布し、大型の砂州・湿原・湖がある。これらの特徴を反映した様々な砂が見られます。



① サロマ湖・竜宮口：

砂州の外海側に見られる粗粒砂。



② 沼の上海岸：

灰色の砂岩・頁岩の砂礫からなる浜。



③ 紋別北海岸：

良く円磨されたチャートの礫が混じります。



④ 興部海岸：

赤や灰色のチャートが多くなる。



⑤ 枝幸音標海岸：

緑灰色の凝灰質岩の礫が多い。



⑥ 枝幸岡島海岸：

海水浴場の砂は灰色で細かい。



⑦ 豊牛海岸：

後方は北見神威岬。赤や黄色のチャートが多い砂礫。



⑧ 浜鬼土別：

段丘崖の下にカラフルな砂礫の浜が続く。

